

キャベツの価格低迷について

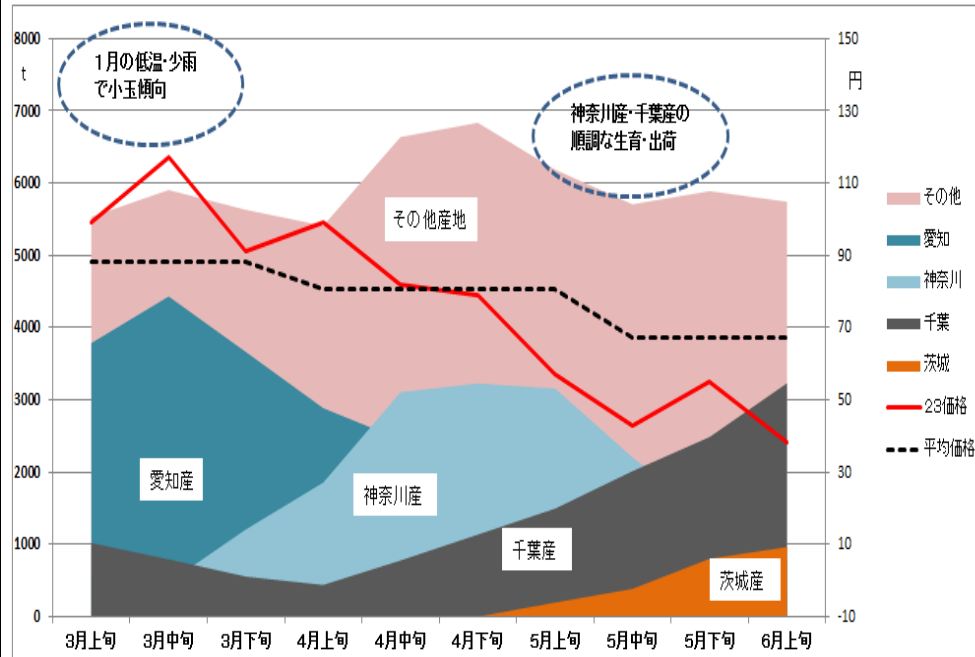
キャベツの価格低迷について

キャベツの価格低迷が続いている。3月までは冬場の低温、少雨の影響で、平年より価格が高めで推移していたが、4月以降は天候の回復に伴い、各産地とも順調な生育となり価格安となっている。

今後の需給動向について関係者に聞き取りを行ったところ、需要は価格安を反映して順調であるものの供給は野菜の生育に適した天候が続いており需要を上回る出荷量となる見込み。

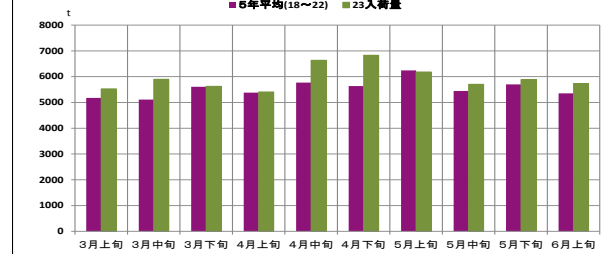
気象庁の長期予報によると今後も主産地の天候は順調であるとのことから、しばらくは需要を上回る供給が見込まれ、価格が低い状態が続くと思われる。

東京都中央卸売市場におけるキャベツの産地別入荷量の推移



資料：青果物情報センター

東京都中央卸売市場における旬別入荷量



需給動向

	需給動向
供給	<ul style="list-style-type: none"> ・6月までが主産地の千葉産は好天に恵まれ、順調な生育、出荷となっている。出荷の終盤を迎えているが、今月末から来月初めにかけては平年より多めに出る見込み。 ・7～9月の東京都中央卸売市場の6～8割を占める群馬産は、これから本格的な出荷となり、7月半ばにはピークを迎える。好天に恵まれ、根の活着もよく生育が良好で平年より少し多めの出荷量を見込む。
需要	<ul style="list-style-type: none"> ・総務省の家計調査によると、家計消費は堅調で、量販店の売り上げも価格安を反映して順調。 ・早めに帰宅する人が多く、外食産業全体では需要が弱まる傾向にある一方で、中食は順調である。

【大規模生産者・法人の皆様への窓口を開設しました！（直接契約課）】

★野菜ソムリエの旬ナビゲーション「ベジシャス」 http://www.alic.go.jp/v-suishin/vaiukyu01_000076.html

●問い合わせ先 独立行政法人農畜産業振興機構 野菜需給部 需給業務課 村野、三部、須藤 TEL03-3583-9483、FAX03-3583-9484